

学会記事

◎第11回理事会(昭.32.3.22)出席者:平山会長,種谷副会長,東,飯吉,高坂,丸安,逸見,米屋の各理事。議事:1)2月中行事その他報告,2)昭和32年度事業計画案,3)昭和32年度予算案,4)常議員会,支部長会を4月1日開催のこと,5)関東地区常議員の半数改選について,6)総会,講演会,見学会の次第を次のとおり変更方北海道支部からの申出を了承(6月1日9時~12時通常総会,13時~16時30分年次講演会第1日,6月2日8時30分~17時年次講演会第2日,6月3~5日見学会),7)委員会委員交代その他について,a)抄録委員会:加藤勝則君の後任に垣中三樹男君野口功君の後任に松本嘉司君,b)JIS基本部会数値専門委員会委員に井口昌平君を推薦,c)JSC材料試験連合講演会運営実行委員に米屋秀三君を追加,d)JSC水力学,水理学研究連絡委員候補者として,本間仁,石原藤次郎,林泰造,嶋祐之の4君を推薦,e)JSC中央選挙管理委員高坂繁朗君辞任について後任として渡辺寅雄君を推薦,8)工業用水研究会,青丘大学と図書交換について,9)朝日科学奨励金候補推薦について,10)中部支部長の更迭および支部所在地変更について(新支部長:石田二郎君,新所在地:名古屋市中区東新町7の2名古屋交通局内),11)土木学会規則一部改正について,12)会員入退会について承認。

◎各種委員会

1. 会誌編集委員会(昭.32.3.22)出席者:糸川,丸安正副委員長,奥田,栗栖,岡崎,伊東,猪股,針ヶ谷,森,菊池,松本,安藤(代),成岡各委員,深谷幹事,岡本編集部員。協議事項:1)投稿原稿報告,2)原稿審査報告および新規受付原稿審査委員の決定,3)依頼原稿状況,4)講座について,5)5月号登載原稿を次のように予定した。

谷藤正三:道路築造工法に関する最近の調査研究とその応用,金野仁:ポンプ系のウォーターハンマーとその対策,浅井新一郎:衝撃による地盤支持力の測定,五十嵐醇三・渡部与四郎:国際住宅および都市計画会議,田中五郎:溶接講座(2)。

2. 会誌編集小委員会(昭.32.3.8)出席者:糸川,丸安正副委員長,岡崎委員,深谷幹事,岡本編集部員。協議事項:4月号編集につき最終的打合せを行った。

3. 会誌抄録委員会(昭.32.3.12)出席者:八十島委員長,小池,加藤(代),嶋,西沢,沼田,野口,湯浅,渡部,二階堂(代)各委員,山口幹事,岡本編集部員。協議事項:1)4月号抄録5編を予定,2)4月号文献目録を報告,3)その他。

4. 論文集編集部会長会(昭.32.3.29)出席者:本間委員長,岡本,星埜,佐島の各部長,久保,林両部会幹事,徳平幹事。議事:1)各部会議事につき再審議,2)自費

出版の取扱いについて,3)その他。

5. 論文集編集各部会(昭.32.3.8)

出席者:第1部会 山田,村上,安浪,久保,山口各委員

第2部会 本間部会長,関,岩塚,林,岸(代富永),吉川(代芦田)各委員

第3部会 星埜部会長,市原,白石各委員

第4部会 佐島部会長,北岡,井上各委員

議事:1)各部会の論文審査報告および新規受付論文の審査,2)自費出版論文集の件,3)委員交代の件,その他。

6. 第53回コンクリート鉄道構造物委員会(昭.32.3.1)

出席者:吉田委員長,宮沢(代高橋),高坂(代梅木),坂本(代堀内)の各委員,大山,天野,宮田,川口,深谷,松本の各幹事。議事:第3原案3条~8条までの審議。

第54回同委員会(昭.32.3.8)出席者:吉田委員長,友永,坂本(代堀内),高坂(代天野)の各委員,山内,大山,宮田,川口,深谷,松本の各幹事。議事:第3原案9条~14条まで審議。

第55回同委員会(昭.32.3.15)出席者:吉田委員長,川口,深谷,大山,山内(代宮田),松本の各幹事。議事:第3原案2章版の審議。

第56回同委員会(昭.32.3.28)出席者:吉田委員長,友永,坂本両委員,三浦,川口,深谷,松本の各幹事。議事:2編2章版の第3原案の審議。

7. 第2回土木賞委員会(昭.32.3.11)

出席者:沼田委員長,東,伊藤(剛),伊藤,(令),岡本,国分,富樫,当山,広瀬,福田,町田,原田,荒井,庄司,渡辺,米田(代中安),糸川,本間,平井の各委員,論文説明のため星埜,佐島両論文集部会長出席。議事:1)編集部から推薦の候補論文15編の推薦理由について糸川,岡本,本間,星埜,佐島の各氏から論文内容の説明を聴取した,2)推薦された候補論文のうちから学会賞3編以内,奨励賞2編以内を授賞候補として次回までに投票すること,3)第3回委員会を3月25日開催して開票すること。

第3回土木賞委員会(昭.32.3.25)出席者:沼田委員長,東,岡本,国分,当山,広瀬,福田,荒井,欠野,庄司,平井の各委員。議事:1)候補論文に対する投票を開票の結果次のとおり決定した。

学会賞:西海(伊ノ浦橋)工事概要 正員 村上永一
上椎葉アーチダム工事について

正員 熊川信之
奨励賞:弾性基礎上にある四辺四隅とも自由な矩形板の曲げについて 正員 能町純雄
電気相似法による二,三の問題の実験解析

正員 山内利彦

2)委員会の構成について種々の意見があつたが,来年度には適当な考慮を払われるよう理事会に希望する。

8. 溶接鋼鉄道橋示方書小委員会(昭.32.3.18~20)

席者：田中委員長，友永委員，西村，大谷，大宮，安浪，大久保，田島，阿部の各幹事。議事：資料 No. 31 の解説第 1 章～第 3 章を審議。

9. 海岸保全施設幹事会（昭.32.3.19）出席者：有賀，堀川両委員。議事：先般配布された海岸保全施設築造基準用語原案につき協議。同幹事会（昭.32.3.22）出席者：白石，中本，田原，富永，福地の各幹事。議事：海岸保全施設設計便覧作製要領について検討。同幹事会（昭.32.3.25）出席者：白石，中本，田原，富永，福地，石綿，久田の各幹事。議事：前回に引続き作製要領を検討。

10. 第 2 回土木振興対策委員会（昭.32.3.20）出席者：谷口委員長，金子，黒田，比企，町田，松野，山本，吉田，平山，米田，中安の各委員。議事：1) 土木設計管理法案を考えること，これは別途小委員会を設置する。2) 施工業務に対して標準契約書案を検討すること。

11. 第 12 回土木会館建設委員会（昭.32.3.26）出席者：平山会長，金子委員長，沢，渡辺，五十嵐の各委員，下山忠廉氏（造園）議事：1) 造園工事も完成したので本委員会の最後として金子委員長より経過報告について各委員，関東地建営繕部および下山氏に謝辞を述べた。2) 平山会長より金子委員長以下各委員の労を謝し，かつ今後の協力を希望した。その他会館運営等について協議。

12. 溶接鋼鉄道橋設計示方書委員会（昭.32.3.29）出席者：田中委員長，沼田，福田，成瀬，平井，田原，田中，埴田，友永，多田，中根の各委員，西村，大谷，大宮，菊池，大久保，田島，阿部の各幹事。議事：溶接鋼鉄道橋設計示方書第 3 原案および解説，自動溶接鋼鉄道橋設計および製作示方書案並びに鋼鉄道橋自動溶接承認試験規定案につき審議，今回の審議結果により成案を国鉄に報告。

◎日本学術会議その他の動き

1. 材料試験連合講演会運営委員会（昭.32.3.20）出席者：山内，浜田両幹事，造船協会，溶接学会，日本機械学会，日本化学会，日本建築学会，日本航空学会，日本材料試験協会，日本鉄鋼協会，日本非破壊検査協会，土木学会。

議事：a) 参加学協会の検討，b) 当番学協会の確認（日本材料試験協会，日本鉄鋼協会，土木学会），c) 運営委員会のほかに実行委員会を設け当番学協会は運営委員 2 名を出して組織する。土木学会は委員 1 名を追加する（議題参照），d) 実行委員会委員長は浜田氏（日本材料試験協会）を選任，e) 実行委員会は今月末土木学会において開催，実施方法について協議する。

同実行委員会（昭.32.3.27）出席者：浜田委員長，山内，米屋，国分の各委員，田中機械学会職員，鉄鋼協会，土木学会職員（中川，棒箸，堀内）。

議事：1) 学術講演会講演募集の原稿作成，2) 会場を

日本学術会議講堂と科学博物館とし，日時は 10 月 28～29 日とする，3) 4 月 9 日各学協会に協力を求めるための職員打合会を開催すること。

2. 国立競技場設立協議会総会（昭.32.3.27，文部省第一会議室）土木関係として藤井，星埜，平山（代中川）出席。第 1 回建築工事を昭和 32 年 1 月 8 日着工したので，その工事の進捗状況および今後の工事計画の説明があり，明年 5 月のアジアオリンピック大会には完成する予定である。新競技場の模型を囲んで質疑応答が行われた。

3. 水道協会では 5 月 14，15 両日別府で第 8 回上下水道研究発表会を開催するとのご案内に接した。

4. 土質工学会では 3 月 29，30 両日土質講習会を開催。

◎その他

1. 土木学会会館落成につき予定どおり 3 月 5 日事務所の移転を完了した。

2. 会館落成について下記のとおり祝品を寄贈された。

装飾鏡	1コ	日本建築学会
テレビ（17in コロンビア製，台付）		株式会社 技報堂
掛時計（電池時計）	4コ	株式会社 共栄通信社
小型ラジオ	1台	三興印刷株式会社
小型蛍光灯スタンド	1コ	有限会社 日進社
灰落スタンド	2コ	” ”
鏡	1コ	株式会社 華鉄商會

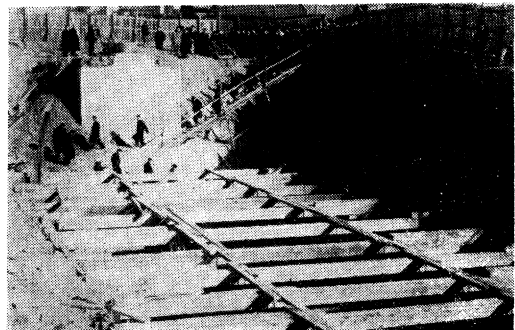
支 部 だ よ り

1. 北海道支部 総会，年次講演会の準備中のところ講演申込者が 196 名となり未曾有の盛況を呈したのでプログラム変更の止むなきに至つた。

北海道 43，東北 8，関東 68，中部 11，関西 53，中四 8，西部 5，計 196

2. 中部支部 第 4 回見学会（昭.32.2.23）名古屋市高速度鉄道第 1 期工事見学，参加者：120 名，経過：午後 1.30 時栄町工事区に集合，井上建設部長より第 1 期工事概要説明ののち，栄町停留所より伏見町を経て名古屋駅終点まで，途中の軌道完成部掘削状況等を現場説明により見学し，駅前地下商店街を見て名古屋駅前で 4 時 30 分散散。

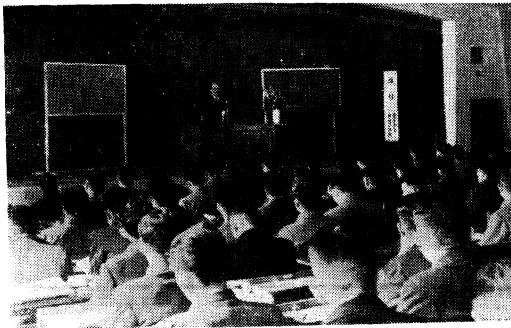
名古屋市地下鉄工事見学



第 12 回幹事会 (昭.32.3.5) 出席者：鈴木幹事長外 18 名。議事：1) 昭和 32 年度行事予定および予算について、2) その他。

第 3 回役員会 (昭.32.3.18) 出席者：前田支部長外役員 37 名。議事：1) 昭和 31 年度事業報告並びに決算見込について、2) 昭和 32 年度事業計画並びに予算案について、3) 昭和 32 年度支部長選任について名古屋市交通局長石田二郎氏が推薦され、万場一致で決定された。
土木施工講習会 (昭.32.3.18~19 両日) 聴講者 216 名。経過：両日とも暖い快晴に恵まれ、第 1 日は斉藤、岡本、国分講師の講義に熱心に聴き入り、第 2 日は石井、鈴木講師の講義を午前中に終り、中食後終了証書授与のち午後 1 時バス 3 台に分乗し、名古屋造船所、名古屋港 (遊覧船にて見学) および中電名港火力発電所を見学したのち午後 5 時名古屋駅前で解散。

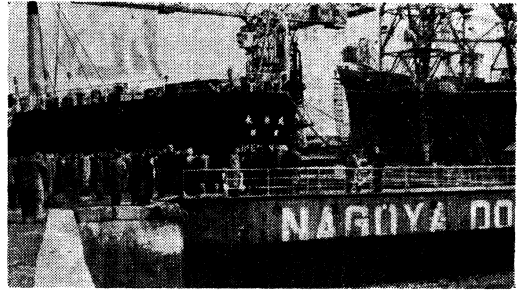
土木施工講習会における平山会長のあいさつ



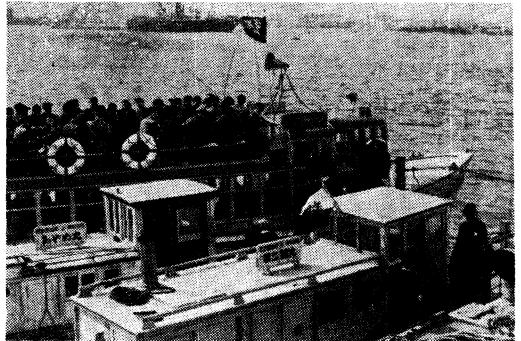
3. 関西支部 原子力平和利用に関する座談会 (昭.32.3.12) 出席者：支部役員 25 名。

原子炉とホット・ラブについて	阪大 吹田 徳雄
放射性廃水の処理対策について	京大 岩井 重久
原子力発電について	関電 一本松 珠 穡

名古屋造船所見学



名古屋港の見学



衛生工学講習会 (昭.32.3.25,26 両日) 参加人員 166 名

原水水質と浄水方式の選択	大阪市水道局 水質試験所長	理博 近藤 正義
放射線衛生工学概説	京大 工博	岩井 重久
水道経営業務について	大阪市水道局 営業課長	畑中 良一
簡易水道について	大阪府衛生部 環境衛生課	酒井 邦芳
淀川を水源とする都市水道の将来	大阪工大	宮北 敏夫
最近の下水処理について	大阪市土木局 下水道部長	西村 豊
工業用水道について	尼崎市長 水道局長	田上 稔
尿尿と塵芥の処理について	神戸市建設局 下水課長	海淵義之助

昭和 32 年 3 月分入退会報告 (昭 32.3.1~3.31)

1. 入 会	44 名 (正 10, 准 4, 学生 29, 特 3 級 1)
2. 退 会	29 名 (正 14, 准 13, 学生 2)
3. 転 格	なし

会 員 現 在 数 (昭 32.3.31 現在)

名譽員	賛助員	特別員 1 級	2 級	3 級	正 員	准 員	学生員	合 計	増 加
20	30	31	75	121	6 745	5 030	1 300	13 352	15

正員 森田 武夫君 西松建設 K K 四国支店勤務 昭和 32 年 2 月 23 日逝去 享年 40 歳

昭和 32 年 4 月 10 日 印刷

昭和 32 年 4 月 15 日 発行

土木学会誌 第 42 卷 第 4 号

印刷者 大沼正吉

印刷所 株式会社 技報堂 東京都港区赤坂溜池 5 番地

編集兼発行者 中川一美

発行所 社団法人 土木学会 東京都新宿区四谷 1 丁目

定 価 100 円

振替 東京 16828 番

電話 (35) 5138・5139 番

水理学の進歩は、最近とみに著るしいが、本書は、第一線技術者が常時必携して利用できるように編集されたもので、斯界の各種威が夫々専門を分担し、内外における水理学最新の研究成果を能うる限りとり入れ、その最新の全貌を把握せしめると同時に、実際のな諸問題の解決に資するデータ、計算例も豊富に掲載した斯学最高水準の書である。全3巻よりなり（中・下続刊）本巻では、基礎的事項を収載する。

応用水理学上巻

本間 仁、石原藤次郎 編

B 5 · 236 頁
Y 580

新編 農業水理造構学

牧 隆 泰 著 A 5 · 468 頁 Y 850

コンクリート及 鉄筋コンクリート 施工方法

吉田徳次郎 著 B 5 · 852 頁 Y 1,500

アーチダム 上椎葉タムの計画と施工

九州電力株式会社編 E 5 · 808 頁 Y 2,800

海岸工学

米国波浪研究会編 I A 5 · 286 頁 Y 580

土木学会訳 II A 5 · 442 頁 Y 750

最新測量学 一般編

近藤・石原・米谷著 B 40 取 360 頁 Y 300

測量学 応用編

B 40 取 376 頁 Y 300

東京 丸善 日本橋

土木建築設計施工 大成建設株式会社

取締役社長 藤田 武雄

- 本社 東京都中央区銀座3の4
電話 京橋 (56) 6151~9
- 大阪支店 大阪市東区釣鐘町2の29
電話 東 (94) 208・321~5
- 名古屋支店 名古屋市中村区広井町3の95
電話 西 (54) 2581~6
- 福岡支店 福岡市大名町4の156
電話福岡西 (2) 2736~9・2730
- 札幌支店 札幌市南一条西1丁目7
電話札幌 (2) 2146~8
- 仙台支店 仙台市東一番丁97の1
電話仙台 4244~4247
61 (市外専用)
- 広島支店 広島市大手町1の6(千代田ビル内)
電話 広島 (3) 1280・2016~7
- 横浜支店 横浜市中区海岸通り3の9横浜ビル
電話 本局 (2) 2162~4
- 新潟支店 新潟市本町通八番町1350
電話 新潟 2351・2956
- 高松支店 高松市西の丸町2
電話高松 3942・2252・2341・4381

土木建築設計施工

東鉄工業株式会社

取締役社長 浦田 禎仁

- 本店 東京都千代田区神田仲町
1の5 (御茶の水・秋葉原間
拱下第10号・第11号)
電話 (25) 5166~9・5160
- 東京支店 東京都千代田区丸ノ内1の3
電話丸ノ内 (23) 2426~9
2420
- 千葉支店 千葉市 辨天町
電話千葉 1494・1587
- 水戸支店 水戸市 宮下町73
電話水戸 2592・5231
- 宇都宮支店 宇都宮市 川向町634
電話宇都宮 2789・3146
- 高崎支店 高崎市 新後閑町8
電話高崎 3461~3
- 静岡支店 静岡市 南町1の6
電話静岡 (3) 1080